

# Musashino Art University

2020年に向けて、学生やムサビ卒若手クリエイター達からのメッセージ  
「東京デザイン 2020 オープンセッション Vol.03  
at 武蔵野美術大学」開催  
2014年7月26日(土)@武蔵野美術大学 鷹の台キャンパス

武蔵野美術大学（東京都小平市、学長 甲田洋二）は、2014年7月26日（土）に、在学生や35歳以下の本学卒若手クリエイター達によるトークセッション「東京デザイン 2020 オープンセッション Vol.03 at 武蔵野美術大学」を開催します。

2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京開催決定を機に結成された「東京デザイン 2020 フォーラム」（構成組織：公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会、公益社団法人日本サインデザイン協会、日本デザイン学会）は、これまで2回のオープンセッションを行っており、本学との共催で第3回を迎えることになりました。

1964年の東京オリンピックでは、グラフィックデザイン・工業デザイン・建築など、様々なデザイン分野の若者たちが原動力となり、デザイン力によって日本の文化と産業を引き上げることに成功しました。

初代東京オリンピックから半世紀を過ぎた今、新たなデザインの楔を打つ場が必要と考え、本学主催で行うVol.03では、35歳以下（UNDER-35）の本学卒若手クリエイターや学生を「クリエイティブ・アスリート」と名付け、ライトニングトーク形式（5～10分によるプレゼンテーション）による熱いメッセージを発信してもらいます。

社会やデザインの活性化、文化・芸術の必要性など、2020年に向けて私たちが今やるべきことを共に考える場となるでしょう。

## <開催概要>

### 東京デザイン 2020 オープンセッション Vol.03 at 武蔵野美術大学

#### 「クリエイティブ・アスリートの主張」

- 開催日：2014年7月26日（土） 14:00-17:00（13:30開場）
- 会場：武蔵野美術大学 鷹の台キャンパス 1号館104 第2講義室  
（東京都小平市小川町1-736）
- 主催：武蔵野美術大学
- 共催：東京デザイン 2020 フォーラム  
（公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会、公益社団法人日本サインデザイン協会、日本デザイン学会）

◆参加費：無料

◆ライトニングトーク内容：

学んでいる領域や仕事の領域と重ねて、

- ・アートやデザインの力で 2020 年までに何を变えたいか？ 何を变えるべきか？ もしくは変えないべきか？
- ・2020 年に何をしていたいか？ そのために自分は何をするべきか？

等を語る。

◆求める効果：

- ・若い世代からの提言により、社会およびデザイン業界の活性化を狙う。
- ・2020 年という近未来の自分を想定し、そこから ” やるべきこと ” を考えるバックキャスト教育。
- ・学生のプレゼン能力向上。
- ・現役若手クリエイターのメッセージで高校生や学校教員、学生に共感を持ってもらう。

▼登壇者プロフィール・参加申込方法等詳細については、武蔵野美術大学 WEB サイトをご覧ください。  
(7 月上旬公開予定)

<http://www.musabi.ac.jp/>

▼Vol.01、Vol.02 の動画・テキストは下記東京デザイン 2020 フォーラムサイトをご覧ください。

<http://tokyo-design2020.jp/>

◆問い合わせ先：武蔵野美術大学 企画部

Tel. 042-342-7945 | mail. [tokyo-design2020@musabi.ac.jp](mailto:tokyo-design2020@musabi.ac.jp)



東京デザイン2020  
オープンセッションVol.03 @武蔵野美術大学  
クリエイティブ・アスリートの主張

開催日：2014年7月26日 [土]  
14:00-17:00 (13:30 開場)

会場：武蔵野美術大学 鷹の台キャンパス  
1号館 第2講義室  
〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736

主催：武蔵野美術大学

共催：東京デザイン2020フォーラム  
<http://tokyo-design2020.jp/>  
(公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会、公益社団法人日本ウェブデザイン協会、日本デザイン学会)

武蔵野美術大学は、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京開催決定を機に結成された「東京デザイン2020フォーラム」との共催で、6年後の新しい社会をデザインするオープンセッションを開催します。

1964年の東京オリンピックでは、グラフィックデザイン・工業デザイン・建築など、様々なデザイン分野の若者たちが原動力となり、デザイン力によって日本の文化水準を引上げることになりました。初代東京オリンピックから半世紀を過ぎた今、新たなデザインの礎を打つ場が必要なのではないでしょうか。

本と今今回のオープンセッションでは、在学生や35歳以下の本学卒業生クリエイター達とクリエイティブ・アスリートとのメッセージを通して、社会やデザインの活性化、文化・芸術の必要性など、2020年に向けて私たちが今やるべきことを共に考えたいと思います。

武蔵野美術大学 企画部 TEL: 042-342-7945 MAIL: [tokyo-design2020@musabi.ac.jp](mailto:tokyo-design2020@musabi.ac.jp) <http://www.musabi.ac.jp/> 武蔵野美術大学